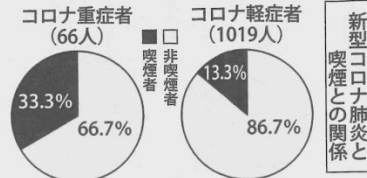


兵庫県タバコフリー協会副会長・医師 蘭 はじめ氏
新型コロナ対策 禁煙が重要

呼吸器および専門の医療関係者の組織「国際結核肺疾患連合」が4月6日、たばこの製造販売中止要請を業界団体へ出した。日本呼吸器学会の4月20日の提言でも一番に挙げられているように喫煙は新型コロナウイルス肺炎重症化の最大のリスクだ。肺炎を起こす各種感染症が喫煙で重症化しやすいことは、喫煙がたばこ病ともい

われる慢性閉塞性肺疾患(COPD)の一番の原因であり、血管や免疫力へダメージを与えることから容易に理解できる。

新型コロナウイルス感染でも同様の研究結果が続々と出ている。現喫煙者は生涯非喫煙者より、集中治療室(ICU)入院、人工呼吸器装着、あるいは死亡など重症化のリスクが2.84倍に高まるとの報



【出典】Guan WJ (中国)ら、『ニューイングランド医学ジャーナル』より作図

告もある。

電子たばこ・加熱式たばこなどの新型たばこも重篤な肺炎を誘発するため、た

ばこ同様完全にやめる必要がある。新型コロナウイルス感染に関わる細胞表面のACE2受容体の数が喫煙者では非喫煙者と比べ有意に多いという研究報告により、喫煙者は新型コロナウイルスに感染しやすいことも指摘されている。

喫煙スペースでは互いにマスクをせず、5分以上、2m以内で他者と接触するが、煙の刺激や呼吸器疾患合併喫煙者が多いなどの理由からせきを浴びることも少なくない環境だ。感染者が利用した場合の感染リスクが大きく、また濃厚接触

を避けられない。喫煙による健康被害の多くは、受動喫煙でも起こりえるため受動喫煙曝露を無くすことも大変重要だ。

新型コロナウイルス感染を収束させるためには強力なたばこ対策、屋内完全禁煙、喫煙所の撤去、喫煙者の禁煙、受動喫煙の回避が大変重要となる。一日も早くコロナ感染症を収束させるために遅れている日本のたばこ規制を一気に進めたい。喫煙者はこれを機会に禁煙治療を受け、一生たばこをやめて、ご自身と周りの人の大事な命を守ろう。

新型コロナウイルス肺炎と喫煙との関係